

やまぐち 桜の森

通信

2009.10 第4号

山口県立大学広報誌



[特集I]
学生座談会

「県外学生から見た県立大学」

この半年の出来事

[特集II]

看護研修センター

研究室紹介
講義紹介
相談の森

学生紹介
サークル紹介
交換留学

トピックス
平成21年10月1日までの新規採用者
キャンパススケジュール



県外学生から見た県立大学



「山口県立大学」本学には、実は県外から多くの学生が集まっています。本年度の在学者数(学部)で言えば1385人中793人。割合にして57.3%になります。半数を超える県外出身の学生にとって本学の魅力、山口での生活はどんなものなのでしょうか。座談会を開催し、語りあつてもらいました。

県庁所在地の元女子大

まじめで清楚なイメージ

——まず、入学前の山口県そして山口県立大学のイメージを聞かせてください。



北海道出身
杉本 栗子
生活科学部
栄養学科4年

私は県外の短大から編入学してきました。山口は歴史深いところというイメージでした。公立で栄養学科があり、編入学ができ、質の高い授業を受けられると思い、ここを選んだのですが、短大のときに山口県立大は勉強熱心で学生もしっかりしていると聞いたので、私が入って大丈夫だろうか? とちょっと心配していました。

甲斐 元が女子大ということで男子は少なさそう、友達ができるだろうか、野球サークルがあるだろうかといった不安がありました。また文化創造学科の一期生ということで情報がないことも不安のタネ

でした。来て思ったのは「道路がきれい」。ガードレールが黄色で驚きました。

潮田 山口県については萩と岩国の大前くらいしか知らないで、イメージも特になかったです。県立大学は女子が多いから暮らしやすそうだな、とあまり心配もしませんでした。私は英語が好きですが、留学制度があるとは思ってなかったので、入学式のときに聞いて「ラッキー」と思いました。

瓦屋 山口って案外知られてないんだね。そういう僕も県内出身ですが、地元の萩くらいしか知らないくて。県立大は公立で元女子大でまじめ、というイメージでした。

自転車であちこち探検 人のやさしさを感じるまち

——山口の生活でよかった点、あるいは苦労した点は?



山口県萩市出身
瓦屋 大志
生活科学部
栄養学科4年

地域の人々がやさしいです! 甲斐君やサークル仲間と一緒に宮野地区住民として祇園祭に参加して地区の人にかわいがつてもらうようになりました。公共交通が発達していない点と情報が少ない点は不便だと思うけど。

杉本 確かに情報は少ないですね。でも知り合いが増えるにつれて魅力にも気づき始めました。今は楽しく過ごしています。山口のまちはとても平和な感じがします。常識を持っている人が多いと思う。あ、私もホタルを見たことがなくて、山口で初めて見たんですよ! 感激しました!

潮田 最初は「宮野ショック」を受けたけど、治安がいいですね。人も親切です。2度ほど財布を落としたのですがちゃんと交番に届けられました。変な誘惑もなく、大学のある環境としてはすばらしいと思う。買い物は郊外の商業施設や中心商店街などで自転車で行ける範囲で満足しています。好きな場所は榎野川沿いのサイクリングロードや市立図書館です。私は自転車があれば生きていける。

甲斐 山口に来る際に県庁所在地だから交通の便はいいだろうと思っていたら、電車もバスも少なく不便なので原付を持ってきてもらいました。県内には観光スポットが多く、両親と一緒に見て回れたのはよかったです。あと、意外と有名人や政治家に出会いますよ。ミーハーなのでうれしいです。

少人数でアットホーム 女子のほうがパワフル?

——入学前とあとではイメージは変わりましたか? 県立大生の気質はどうですか?

甲斐 確かに男子は少ないので、その分みんな知り合いになれる。野球もしっかりやってます。今のレギュラーは高校での経験者ばかりなんですよ。先生と学生の距離も思っていたより近く、アットホームな雰囲気です。大学は堅いというイメージが変わり、県立大を好きになりました。

瓦屋 男子はみんな同じことを感じているんじゃないかな。男子は男子同士、みんな友達。気質としては、いろいろやる人と何もやらない人のギャップが激しい。小規模なだけにいつも同じ人に頼ってしまうのかな? 楽観的にやれば先生にも覚えてもらえて仲良くできるのに。

潮田 察たといろいろな県の人がいるから、休み明けはお土産で特産品フェアみたいですよ。まわりに素敵なかわいがつてもらっている人が多い気がします。男子にはもっとがんばってほしいな。



大分県出身
潮田 紗希子
生活科学部
環境デザイン学科4年

杉本 アットホームさは感じますね。勉強熱心な先生が多く、地域に関わることにも熱心。専門性を生かしながら地域とも関わってうまく回っている感じがします。いろいろな県の出身者がいるのは意外でした。

何事も自分次第 自分で探して見つけよう

——これから入ってくる後輩にアドバイスをお願いします。

甲斐 自転車は必需品。それから、買い物するところとか、ここが自分のポイントというのを見つけると暮らしやすくなります。いろいろな人と知り合って情報交換することも大切です。遊ぶところは遠いけれど、自分で楽しいことを見つけたらいいんです。



宮崎県出身
甲斐 醍太
国際文化学部
文化創造学科3年

潮田 自転車と家財道具があれば何とかなります。心配する事はないです。山口は開拓する楽しみがあるところ。探せば何か見つかりますよ。

杉本 先生方も親切だし、充実した生活を送っています。どう暮らしていくかは自分次第だと思うので、その楽しさを山口で見つけてほしい。短い学生生活の間にいろいろなことにチャレンジすることをおすすめします。

瓦屋 海も山もあってきれい。食べ物も水もおいしい。山口は安心して過ごせるところですよ。県立大には「YPUドリームアドベンチャープロジェクト」という学生が企画したプランを大学が助成してくれる制度があって、僕も「お弁当の日」という企画を実施していますが、僕はこれで自己管理能力を養うことができたと思います。情報不足だといったけれど、調べたらわかるし、やろうと思えば何でもできるところです。

——なるほど。本日はありがとうございました。

■平成21年度入学者(学部)の県外上位5県

県名(人数)
広島県(30人)
鹿児島県(17人)
福岡県(15人)
大分県(15人)
兵庫県(13人)



YPU New Wave

この半年の出来事

今年4月から9月下旬までの主な出来事について、報道発表(ニュースリリース)したものを中心紹介します。



4/3

○平成21年度入学式

学部生355人(3年次編入生を含む)と大学院生24人が、希望を胸にふくらませながら、本学でのキャンパスライフの第一歩を踏み出しました。



手前左から入江補佐、江里学長、三好補佐、加藤補佐
5/14 ○「学長ランチトーク」スタート

昼食を楽しみながら、学長と学生が語り合う「学長ランチトーク」が始まりました。開催は毎月第2木曜日(長期休業中はのぞく)で、学生・院生であれば、誰でも参加できます(定員20人)。希望者は学生支援部にお問い合わせください。



6/6 ○山口県立大学学園祭「水無月祭」

学生による実行委員会主催の「水無月祭」が開催されました。伝統の騎馬戦や浴衣コンテスト、ダンス等のステージイベント、模擬店などでぎわいました。



地域の方とも交流を深めたグローバル学生交流

6/27~7/18 ○グローバル学生交流

本学の学術交流協定締結校の曲阜師範大学(中国)と慶南大学校(韓国)から計20人の学生を招き、約3週間にわたり、本学の学生や地域住民らと学習したり、交流を深めたりしました。



新入生代表による入学者宣誓

5/1

○学長特別補佐任命

本学の重点業務を推進するため、知識・技能等を有した学外者を「学長特別補佐」に登用する制度を創設しました。三好猛氏(産学公連携推進業務)、入江正敏氏(広報推進業務)、加藤久雄氏(県立大学将来構想策定業務)の3名を任命しました。



学生と談話する江里学長(右)

5/15 ○山口県立大学開学記念行事

「学生の主張」と題し、公募であつた個人やグループの計5組が「大学に新たな輝きを!あなたならどうする?」をテーマに、それぞれが思う、将来に向けた本学のあり方について、創造的な意見を発表しました。名誉教授の称号授与式や学生表彰もありました。



ステージイベントを楽しむ来場者



7/19

○オープンキャンパス & 県立大学フェスタ

オープンキャンパスは、本学の志望者や保護者を対象に、模擬授業や在学生による学生生活紹介、キャンパスツアーアーを実施しました。県立大学フェスタでは研究成果の展示発表やサークル活動等の演奏、演技があり、本学学生の活発な活動をさまざまな形で披露していました。



オープンキャンパスの1コマ



よさこい披露もあった県立大学フェスタ

7/23~29

○給水ボランティア活動

7月下旬の豪雨災害の被災者支援に当たるうと、本学学生有志が地元の宮野小と宮野下県営住宅に設けられた給水所で、ボランティア活動にあたりました。給水や運搬作業の補助、利用者の案内等に汗を流しました。



給水ボランティアに汗を流す本学学生たち

8/10~11

○高校生夏季公開講座

県内の高校生を対象に、本学での授業体験を通して、大学で学ぶことの意義や今後の進路について考えてもらおうと開催しています。国際文化、社会福祉、看護栄養の各コースが開設され、生徒たちは、関心があるコースを選択し、2日間学びました。



模擬授業の1コマ

8/18~19

○キャリアアップ研修「発達障害の理解と支援」開催

小・中・高等学校教諭、養護教諭、幼稚園教諭、保育士を対象に開かれました。本学教員が講師を務め、講義やグループ討論が行われました。



グループ討論する参加者

8/21

○県評価委員会の業務実績評価結果

平成20年度は、6年間の中期目標期間の前半を終えた年度となり、「この3年間で、法人化前に比べ飛躍的な前進を遂げている」として、中期計画の進捗は概ね順調との評価を得ました。



自己評価書を基に平成20年度の業務実績を審議した評価委員会



事業推進に向けて堅く握手する3大学の学長

9/12

○戦略的大学連携支援プログラム調印式

文部科学省の平成21年度「大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム」に、本学と山口東京理科大学、山口芸術大学が共同応募した「個性的な小規模大学連携による地域活性型e-quality仮想的大学の創生」が採択されました。3大学が連携し、さまざまな活動を展開していきます。



山口県立大学看護研修センターが設立されました

～地域医療に寄与する教育機関を目指して～

看護研修センターは地域医療における看護ケアの質の向上に貢献するため、今年4月に設立されました。中・四国、九州では初となる感染管理認定看護師の教育課程を8月に開講。セミナーの開催、公開授業などを通じて、地域との情報交流の場も創出しています。急速な少子・高齢化の進行、医療の複雑化、院内感染の頻発など現代医療を取り巻く状況の中で、看護職への人々の関心、ニーズは一段と高まっています。感染管理認定看護師の育成のみならず、地域医療において重要な役割を担う存在として、これからますます注目が集まります。



看護研修センターがある5号館

看護研修センター 事業内容

●看護実践研修

○感染対策セミナー

医療現場で働く社会人を対象にした感染対策セミナーベーシックコースを開催しています。

○公開授業

授業を一部公開し、医療法に基づく感染対策の院内研修に役立てられる機会を提供しています。

●その他、地域医療における

看護ケアの質の向上に関する事業
看護学の発展と知識の向上をはかり、さ

らなる地域連携を深めることを目的に「山口看護学会」(旧山口県看護学研究会)を運営。日常の疑問を研究に発展させ、成果を発表することで地域での情報共有、交換の場を提供します。



看護研修センター 所長
教授 岩本 テルヨ



この8月から感染管理認定看護師教育課程が始まりました。感染管理認定看護師は看護師の資格のひとつで、病院サイドの関心はとても高くなっています。感染管理には病院全体の管理という

看護師…この魅力的な仕事の質向上のために

視点が必要ですので「リーダーシップ」「コンサルテーション」といった科目も用意しております。受講者は全員現役の看護師で、県内外から来られています。病院の期待も高いようで自発的に居残り勉強もされるなど、皆さん真剣そのものです。半年間ですが、密度の濃い授業を行い、病院の感染対策に自信を持って取り組める人材を養成したいと考えております。

看護師の仕事は魅力的ですが、激務で離職率も高い現状があります。専門的な知識・技術を身につけ、看護師自身が

キャリアアップすることは看護の質の向上につながります。それによって看護に手ごたえを感じると、看護の仕事が魅力あるものへと変わり、離職率も低下していくのではないかでしょうか。そのため、この看護研修センターがお役に立てればと願っております。ひいては県民の皆様の健康にも貢献できるはずです。

おかげさまでセミナーや公開授業も好評です。いろいろなご意見ご要望を取り入れながら、現場で役立つ公開講座・研修を開催していきたいと思っております。

感染管理認定看護師教育課程について

●教育目的

変動する医療環境において、感染予防・管理・監視ができる能力を養成し、さらに専門的な知識、技術を持ち、多職種と連携して効果的な感染管理を行える人材を育成します。

●教育環境

澄んだ空気と見晴らしのよい高台に看護研修センターはあります。

●出願資格

① 日本国の保健師、助産師、看護師のいずれかの免許を有し、実務経験を5年以上有する者

② 通算3年以上の感染管理に関わる実績を有し、少なくとも以下の事項に携わった経験を有する者

- ・院内感染サーベイランス
- ・感染管理コンサルテーション
- ・感染管理教育

- ・感染対策マニュアルの作成
- ・職業感染防止活動

③ 高等学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者、又は文部科学大臣の定めるところによりこれに準ずる学力があると認められた者

④ 出願時において、専任または兼任として感染管理に関わる活動に携わっていることが望ましい。

※平成22年度より出願資格に一部変更があります

●入学試験

○実施時期：2月

○試験種目

筆記試験(①専門科目Ⅰ ②専門科目Ⅱ ③小論文)及び面接試験(④個別面接試験)

※昨年の受験倍率は1.4倍でした

●授業料等

○受験料：17,000円
○入学金：35,000円(山口県内の者)
または、70,500円(山口県以外の者)
○授業料：535,800円
※受験料等は変更する場合があります

●授業内容

日本看護協会のカリキュラムに基づいた630時間の授業。認定看護師に必要なリーダーシップや指導など各認定分野共通の授業科目及び感染管理に特化した専門基礎科目、専門科目など約6ヶ月間の履修。



●授業内容

共通科目	時間	専門基礎科目	時間	専門科目	時間	演習	時間	実習	時間
リーダーシップ	15	感染管理学	15	院内感染サーベイランス	45	演習	90	臨地実習	180
文献検索・文献講読	15	疫学と統計	30	感染防止技術	30				
情報処理	15	微生物学	30	職業感染管理	15				
看護倫理	15	感染症学	30	感染管理教育	15				
教育・指導	15	医療管理学	15	洗浄・消毒・滅菌、 ファシリティ・マネジメント	15				
コンサルテーション	15								
対人関係	15								
看護管理	15								
	120		120		120	90		180	
総時間数 630時間									

※平成22年度はカリキュラム改正により一部変更になります

感染管理認定看護師教育課程 第一期生
國弘 健二さん



感染管理のエキスパートに！

病院ではNICU(新生児特定集中治療室)において、感染管理については常に意識しながら仕事をしてきました。ここでの受講のあと認定看護師の資格を取り、院内で感染のエキスパートになることが目標です。これまでには研修のために遠くまで行っていたので県内で受けられるのはとてもありがたいですね。受講生同

士は、志が一緒なのでとても刺激的です。つながりができる各病院に戻った後も情報交換ができるというメリットもあると思います。自分のキャリアアップになるし病院や地域にも貢献できるので、ぜひ多くの人にチャレンジしてもらいたいですね。



Welcome to ...> LAB

研究室紹介

看護栄養学部 看護学科
地域看護学第2研究室
准教授 吉村 真理

私の研究室は6号館の1階にあります。窓の外には豊かな緑が広がり、鳥や虫の声が季節を感じさせてくれます。ときには、雉も遊びに来ます。そんな、自然豊かな環境にある研究室で「地域看護学」に関する教育・研究を行っています。地域看護学とは、家庭や地域を基盤として展開する看護活動の総称です。具体的には、保健所や市町村など公的保健福祉機関(行政)での保健師活動、企業で働く人々の健康管理を行う産業看護活動、養護教諭としての学校看護活動、療養者のいる家庭に出向く訪問看護活動があります。

私自身は、自らが行政の保健師

としての経験を持つことから、行政で働く保健師活動を中心に教育・研究を進めています。さらに、本学着任後、介護保険制度のもとでケアプランを作成するケアマネージャー(介護支援専門員)の事例検討会や訪問看護師養成プログラムに参加させて頂きながら、教育・研究の幅を広げてきました。

ゼミには、毎年、「将来、保健師や訪問看護師になりたい」と考えている学生たちが集い、実習での経験や文献からの学びの共有、ディスカッションを通じて、各自が卒業研究で取り上げるテーマを絞つていきます。テーマ



国際文化学部 国際文化学科
国際関係論研究室
講師 浅羽 祐樹

学生も教員も、この「今、ここ」でやっていることを愛し誇りに思いつつ、いつでもどこでも、夢へチャレンジして、ビフォーアフター(変化)を生み出していく、本学には私にとってそんな大切な仲間がいます。

国際関係論を担当していますが、実は、主専攻は比較政治学で、国際関係論は副専攻です。言うなれば、2足の草鞋を履いて、履き馴れていない方で禄を食んでいるわけです。それだけでなく、どちらの草鞋でも、韓国や日韓関係を事例に比較政治学や国際関係論というディシプリン(学問)に貢献すると同時に、韓国や日韓関係の全体像を明らかにするという2面外交を心がけています。なかなか着地できませんが、常に前に向かって歩いていたいのです。

一人でやるべきこともありますが、チームでしかできないことがあるのは研究も同じです。民主政治と憲法について一冊の本にまとめるべく単独で研究しつつ、日韓フィリピンの選挙管理委員会の比較や対北朝鮮政策の日米韓比較などについて共同研究しています。また、国内外にフットワーク軽く出かけ、今年だけでも、ソウルはもちろん、ホノルルやマニラなどでも調査や報告をしました。

マッチとロウソクの2つが出会ってはじめて火がつきます。マッチはすぐ灰になり、ロウソクもやがてとけてしまいますが、それにもかかわらず、いや、だからこそ、火を常に灯すのです。「今、ここ」からすべての場所へ。

...> Lecture Watch

講義紹介

インターンシップ

看護栄養学部 栄養学科
教授 人見 英里

本学では「インターンシップ」を教養科目の「キャリアデザイン科目」群の一つとして位置づけています。その中でも「キャリアデザインⅠ・Ⅱ」と「インターンシップ」は相互につながりを持つ実習科目です。「キャリアデザインⅠ」は、学生自身が自分の現在・過去・未来を見つめること、「キャリアデザインⅡ」では、具体的な就職活動を見据えた心構えとノウハウを身に付けることを目的とし、これら科目の発展として「インターンシップ」を配置しています。

講義では、まず事前学習として、イ

ンターンシップとは、どのようなものであるかのガイダンスを受けた上で、学生各自が希望業種を選定し、地元経済団体の協力で、企業や自治体等とマッチングを行い研修先を決定します。さらに、社会で最低限必要なビジネスマナーの実習も行います。実際にインターンシップに出るのは夏季休業中で、最低5日間程度の研修となります。研修終了後は事後学習として、例年10月1日に公開報告会を開催しています。どの学生も研修前に比べて、研修終了後は驚くほどの成長を遂げて報告会に臨んでおり、社会における就業体験が、いかに重要であるかを痛感します。

多忙な業務の中、学生を温かく受け入れ、仕事の厳しさと楽しさを教えて頂いた地元の経済団体・企業・自治体等の関係者の皆様に感謝するととも

に、わたしたちも学生の資質を伸ばし、社会に優れた人材を送り出せるよう励んでいきます。



...> Consultation 相談の森

皆さんから寄せられたさまざまご質問に、専門領域の本学の教職員がお答えします。



これから本格的に就職活動を始めます。志望先に提出する履歴書を書く際の注意点を教えてください。また、履歴書にはる写真は、どのように気につけば良いですか。[3年女性]



採用する側にとって、履歴書はあなたがどのような人物であるかを知るための重要な資料です。そのため、履歴書であなたという人物を的確にあらわし、あなたの魅力を最大限に表現できるよう留意することが大切です。

書く際には①丁寧に心を込めて書く ②誤字・脱字・記入もれに注意する ③間違えたら書き直す ④事実を正確に書く ⑤読みやすい分量を心掛ける ⑥筆記用具は黒いペン(ボールペンは、かすれやすいので不可) ⑦書き終えたら読み返すなどの点に注意してください。

自己PRの記入は、自分はこういう人間なのだということを相手に的確に伝えることが重要です。そのためには、まず結論を書き、それを具体的な場面などで説明してください。また志望動機については、なぜ応募したのかだけでなく、その会社で、どのように働いていきたいのかを書くよう心掛けることが大切です。

履歴書の写真は、唯一のビジュアル情報です。スピード写真は避けてください。あなたの印象をよりよくするためにも明るい表情を心掛け、服装は紺または黒のスーツを着用し、髪は黒で、前髪で顔が隠れないようにしましょう。女子学生は髪が肩より長い場合は束ね、お辞儀をした時に髪が乱れないようにするなど、華美なメイクや服装は避けて、ビジネスの場に、ふさわしい写真となるよう注意してください。



キャリアサポートセンター
所長 櫻谷 宗生



Interview Student's 学生紹介 いま、キミは輝いて

毎日が挑戦

国際文化学部
国際文化学科3年
酒向 令恵さん
[ボランティアサークル「えこチャリリーダー」]

私は3年前、岐阜から山口にやってきました。当時は「一人になりたい。自由になりたい」という思いが強く、あえて知り合いのいない、大学を選択しました。

大学生活が始まつてすぐ、自分を大きく変える出来事がありました。それは自転車で日本一周した中国人留学生の方との出会いでした。全身全霊で夢を持つことのすばらしさ、やればできることを訴える姿を見て「人って、こんなに無限大なんだ。私も潜在能力を試してみたい」と強く感じました。

自分の可能性を知る手段の一つとして、校内の放置自転車を再生する「えこチャリ」の活動を始めました。3年目の今は、リーダーとして後輩指導にあたっています。今まで縁の下の力持ちタイプであった私がリーダーを務めることになり、どうすればいいか分からず、葛藤しました。そんな時、えこチャリメンバーらの存在が支えになってくれました。おかげで、うれしいことも悲しいことも、楽しいこともつらいことも自分を成長させると信じ、ポジティブな気持ちで取り組みました。現在は「人に自然にやさしいうれしい生活」を多くの人に伝えたいと、

放置自転車のシェアリング化を目指し活動しています。

今、強く感じるのは、全ての人への感謝の気持ちです。山口に来て、新しい環境で新たな生活をすることで、はじめて一人で生きてきたのではないことに気づきました。「ありがとう」の気持ちを忘れず、日々挑戦し続けていきたいです。



中央が酒向さん

多くの出会いから得たもの

社会福祉学部
社会福祉学科3年
前馬 恵美さん
[平成21年度開学記念学生表彰]

わたしにとって、青少年教育施設「周南市大田原自然の家」の活動に参加したこと、充実した大学生活の始まりとなりました。

きっかけは先輩からの説明でした。大田原では主に未就学児とその家族を対象にした行事と、小中学生を対象にしたキャンプにスタッフとして参加しています。家族を対象にした行事では、子どもたちと保護者がカヌーや田んぼでの泥

遊びなど日常生活では経験できないようなプログラムを通して、家族の絆を深め、大自然の中でゆっくり交流できるようにお手伝いします。キャンプは2泊3日から長いものは7泊8日まであり、それぞれの班につくカウンセラーや、裏方としてプログラムを支えるマネージメントとして参加します。常に心掛けているのは、子どもたちにとって、参加したキャンプが最高の思い出になることです。大田原の活動は、ただ楽しいだけではなく様々な困難に出会うこともありますが、それでも続けてこられたのは、一緒に活動してきた友だちや後輩がいたからだと強く思います。仲間には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

他にも山口市内の病院でも、学生スタッフとして活動しています。わたしがこれらの活動を通して得た1番の収穫は、人との出会いです。たくさんの人と触れ合することで、ものの見方や考え方の幅が以前よりも広がったと思います。今後の人生においても出会いを大切にしていきたいです。



後列右が前馬さん

Report Circle

手話サークル「幸せの星」

「手話の魅力を伝えたい」

山口県立大学手話サークル「幸せの星」です。部員数は1年生から3年生合わせて約80人で、D22教室で毎週水曜日と第1・3月曜日に聴覚障害者の方を招いて活動しています。活動内容は手話の単語や文章構成にとどまらず、手話の歴史や聴覚障害者の講義保障についても

サークル紹介

学習しています。また、水無月祭や華月祭、オープンキャンパス、児童養護施設のお祭り等様々なイベントで、手話歌を披露し、多くの人に手話の魅力を伝えています。

学外では中国・四国の大学の手話サークルや聴覚障害者の方が集まる交流会「なかよし会」にも参加し、他大学の手話サークルと情報交換したり、交流を深めたりしています。部員は、みんな学年を



超えて仲が良く、毎回にぎやかに楽しく活動しています。これからも手話や手話歌について学習や経験を積み重ね、みなさんに手話の魅力がより伝わるように頑張って活動しています。

Exchange Program 交換留学

山口県立大学は中国・韓国・アメリカ・カナダ・スペイン・フィンランドの7大学と学生や教員の交流、地域社会の国際化を進めています。今回は中国の山東省にある曲阜師範大学との交換留学生にスポットをあてます。

●●● 曲阜師範大学へ ●●●

国際文化学部国際文化学科3年
田中 隆真さん



- ①初めて大学を訪れたのは、夜の8時頃でした。中央にある広場から辺りを見回したとき、大学の敷地がどこまで続くのか全く分からなかったほど広がる印象でした。春から夏にかけては、えんじ色の校舎が青空に映え、中庭も青々とした芝生などにおおわれ、色鮮やかなキャンバスなどを感じました。
- ②インターネットや照明が故障したときによく技術者が、とても明るいキャラクターで、すぐに仲良くなりました。作業終了後には、「コレは日本語で何と言うんだ?」を連発し、私の答えに必ず笑って去っていく彼が、寮生活の思い出の一つになりそうです。
- ③私の過ごした日照市は避暑地で、夏は海水遊泳場に人が殺到するそうです。また、有料のハイキングコースがある山に、中国人の友人家族に連れて行ってもらいました。ゴール付近には高さ2mくらいのブーツのような形の石、「靴石」がありました。
- ④授業では、チャイムが鳴りません。全て、老師(先生)の意思で決まります。講義時間がオーバーすることもしばしばあります。中国に来て、私の好きな四字熟語が変わりました。「休息一下」。「ちょっと休憩しましょう」の意味で、授業が終わり、休み時間に入る際に老師から宣言されます。
- ⑤「標準日本語」の講義で教壇に立ったことです。先生の説明を受けたとき、最初はグループワーク等のディスカッションに、ネイティブとして参加するものと思っていました。ですので、自己紹介を終えた後に「それじゃ、よろしく」と言葉をかけられた時は、びっくりしました。講義は2週に1度で計8回ありました。

●●● 山口県立大学へ ●●●

曲阜師範大学日本語学科3年
張 馨月さん



- ①山口県立大学は山口市の宮野という穏やかな場所にあり、とても静かで勉強するには最適な環境です。規模は小さいけれど、学生同士の交流が盛んで、大家族みたいな雰囲気もあって、とても住みやすいところなので私は大好きです。
- ②私はカナダ、韓国の留学生と一緒に住んでいます。最初は食生活、日常生活の違いがあって、互いに学び理解し合いながら、過ごしていました。今はルームメートがやっていることが当たり前になり、家族のように支え合いながら楽しく暮らしています。
- ③旅行が好きな私は、来日後もいろんな場所に行きました。その中でも萩が一番好きです。萩は日本の歴史背景や文化があふれています。昔の住まいや建物が、そのまま残っていたし、地元の人が優しく接してくれ、まるで母国に戻ったような気持になりました。
- ④中国は一学期の授業が大体決められており、選べるのはほんの少しだ。逆に日本は自分が選択できる授業の割合が多く、びっくりしました。中でも「地域共生演習」や「地域実習」のように実際に地域や社会に飛び込み、体と頭を動かして学ぶ授業がとてもよかったです。
- ⑤8月に阿東町の老人ホームに行きました。施設職員の方が、温かく迎えてくれました。昼はお年寄りと話したり、祭りのお手伝いをしたりしました。翌日は中国と韓国の料理を作り、一緒に食べました。国に関係なく、どこのお年寄りも孫にはとても親切でした。私はその笑顔が一生忘れられません。

曲阜師範大学

中国・山東省



曲阜師範大学は1955年に創立された山東省の重点大学です。過去13万余りの卒業生を社会に送り、山東省及び中国に社会の進歩及び経済の発展に大きく貢献しています。大学教育の面では、28の学部と55の学科があります。また、大学院には6専攻の博士課程と77専攻の修士課程があります。文・理・工・法など10大分野の学問が含まれています。研究の面では、大学附属の研究所が28、省レベルの重点的な実験室が3、国及び省レベルの研究基地もいくつかあります。(文学院・数学院・物理学院・歴史学院・教育学院・生物学院・体育学院・外国語学院・美術学院・音楽学院・地理学院・孔子文化学院など28の学院)。

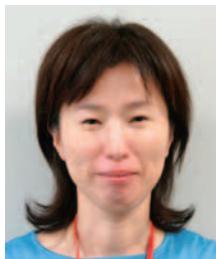
学部生は2万5千人、大学院生は2千人、教職員数は2千4百人。名誉学長は有名な物理学者で、ノーベル物理学賞の受賞者として世界に知られた丁肇中教授です。キャンパスは2つあり、メインキャンパスである曲阜キャンパスは世界遺産に登録された孔子の古里、歴史的な町、曲阜市にあります。日本語学科や芸術学科のある日照キャンパスは海辺の町の日照市にあります。

Topics

■平成21年10月1日までの新規採用者



看護栄養学部
看護学科 講師
の さか く み こ
野坂 久美子
7月1日採用



看護研修センター
専任教員
うち だ み ほ
内田 美保
8月1日採用



社会福祉学部
社会福祉学科 助手
はやし あ ゆ み
林 亜由美
10月1日採用

Campus Schedule

10
OCT — 後期授業開始、大学院(修士、博士前期)入学試験

11
NOV — 華月祭、GPフォーラム、推薦選抜試験、社会人特別選抜試験

12
DEC — 大学院(博士後期)入学試験、冬季休業

1
JAN — 授業再開、大学入試センター試験

2
FEB — 後期末試験、個別学力検査(前期日程)、外国人留学生特別選抜試験

3
MAR — 個別学力検査(後期日程)、卒業式、春季休業

編集後記

平成21年9月秋分の日 阿野 徹生(経営企画室長)

今回の企画では、県外学生から見た本学や山口の魅力を紹介しました。新たな視点から見た本学の雰囲気、学生生活等に触れていただきたいと思います。また夏季休業のキャンパスでは、看護研修センターの認定看護師教育課程の講義が8月下旬から始まり、連日、熱心に講義を受けられています。

昨年の春に創刊した県立大学広報誌「やまぐち桜の森通信」も2度目の秋を迎えました。春・秋、年2回の発刊が定着し「そろそろ広報誌の時期ですね」と1人でも多くの方から心待ちにしていただけるよう、誌面の充実に努めてまいります。皆様からのご意見、ご感想をお待ちしています。



〒753-8502 山口県山口市桜島3丁目2番1号
Tel.083-928-0211 Fax.083-928-2251
<http://www.yamaguchi-pu.ac.jp/>
※Web動画配信も行っています。

表紙写真:「なつやすみの宿題楽しく学ぼう会」

8月19日(水)~21日(金)の3日間、「小学生のための なつやすみの宿題楽しく学ぼう会」を開催し、学生ボランティア13名が小学生のドリルや読書感想文などの宿題のお手伝いをしました。

表紙の題字は、江里理事長(学長)の直筆です。